⚠ 使用上の注意 ⚠

⚠ 警告　この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

- ■ お客様自身で絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。
- ■ 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。
- ■ 本体ユニット内部に直接液体を入れないでください。
- ■ 湿気の多いところや水・雨のかかるところには置かないでください。
- ■ ガソリン・灯油等の可燃物を温めたり、冷却したりしないでください。
- ■ 引火しやすいものは入れないでください。
- ■ ペーパークリップ等の金属片を吸入口又は吹き出し口の付近に置かないでください。感電やショートの原因となります。
- ■ 吸気口・排気口をふさがないでください。
- ■ お子様の手の届かない場所で保管し、作動中は絶対に触らせないでください。
- ■ 本体作動中は本体内部には絶対触れない様にしてください。
- ■ 電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。
- ■ 電源コードのソケットと車両側ソケット受け口の差し込みがゆるい場合、使用しないでください。
- ■ 電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。
- ■ 濡れた手で触らないでください。
- ■ 電源コードのソケットを車両・コンセントから外す場合コードを持たずにソケット部を持って引きぬいてください。
- ■ 使用しない場合は電源コードを車両・コンセントより取り外してください。
- ■ 直射日光が当たる所等、高温になる場所には保管しないでください。
- ■ 本体の上に乗ったり、本来目的以外に使用しないでください。
- ■ 庫内に直接氷や水を入れないでください。また、ドライアイスは入れないでください。
- ■ 製品の上に水を入れた容器などの不安定なものをのせないでください。
- ■ 保冷中、温度が 5℃以下になる場合はビン類など割れやすいものを入れないでください。
- ■ 開封後の飲料物などの長期保存をしないでください。
- ■ 保冷・保温の切り替えは十分に時間をおいてから行ってください。
- ■ 強い衝撃を与えないでください。
- ■ 火気の近くでのご使用はおやめください。
- ■ ご使用の際は扉を確実に締めてください。

⚠ 注意　この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、人的障害及び製品の故障やその他物的損害に結びつく可能性があります。

- ■ 電源プラグは、プラグの金属面などにホコリが付着している場合はよく拭いてください。
- ■ お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ■ 保温時は庫内の金属部に触れないでください。
- ■ 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しないでください。
- ■ 家庭用電源で使用する場合は交流 100V 以外で使用しないでください。
- ■ 医薬品などの温度管理の厳しいものは入れないでください。
- ■ 直射日光のあたるところで使用しないでください。
- ■ ドアや仕切りを操作するときは、本体との間に手指などを挟まないようにご注意ください。
- ■ ボックス内に物を入れた状態で横向きや逆さにしないでください。
- ■ 本製品は完全密封ではありません。
- ■ 本来の目的以外に使用しないでください。
- ■ 不安定な場所で使用しないでください。
- ■ 室温の高い場所、直射日光のあたる場所などには設置しないでください。
- ■ ラジオ及びテレビのアンテナ線の近くには設置しないでください。
- ■ 床が丈夫で水平なところに設置してください。
- ■ 製品を引きずらないでください。
- ■ 風通しの良いところに設置してください。
- ■ お手入れは本体内部が冷えてから行ってください。

保証規定

1．保証期間

製品の購入日より1年間となります。
本書および購入証明書（販売店のレシート）をもって保証の適用とさせて頂きますので大切に保管いただきますようお願い致します。

2．無償修理既定

取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に従った正常な使用のもとで保証期間中に故障が発生した場合に無償修理対応を致します。保証の対象は製品単体及び製品の付属品までとなります。
保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は保証対象外になります。

- ■本製品の取扱説明書に記載された使用方法及び注意事項に反する取扱いにより生じた故障の場合。
- ■お買い上げ後の落下・水没・衝撃、悪条件での放置など不適当なお取扱いによって生じた故障の場合。
- ■弊社以外で分解・改造・調整・部品交換がされた場合。
- ■火災・地震・水害・落雷・その他の天災や異常電圧等による故障・破損の場合。
- ■本書および購入証明書の提示がない場合。

3．無償修理お申し込み方法

保証期間内に無償修理を受けられる場合は、本書および購入証明書を製品に添えて、ご購入いただいた販売店にご依頼下さい。

4．輸送にかかる費用

修理にかかる輸送費用について、弊社まで及び販売店窓口までの費用はお客様にご負担いただいております。弊社からお客様もしくは販売店窓口までの返却費用は、弊社が負担申し上げます。

5．免責事項

本製品の故障や障害、その使用によって生じた直接的・間接的な損害、金銭的損害につき、弊社は一切責任を負いません。

※ご注意※
万一、弊社の製造上の原因による故障が生じた場合、保証規定に基づき無償修理、交換を致します。それ以外の車は上記免責事項をご確認の上、ご使用下さい。

お問い合わせ先
SFJ株式会社
〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-31-7 7F
TEL 03-5875-4601
FAX 03-5875-4607

品番　CF-100	お名前
製造番号	ご住所
お買い上げ日	電話番号
販売店の住所/電話番号	
レシート貼り付け	

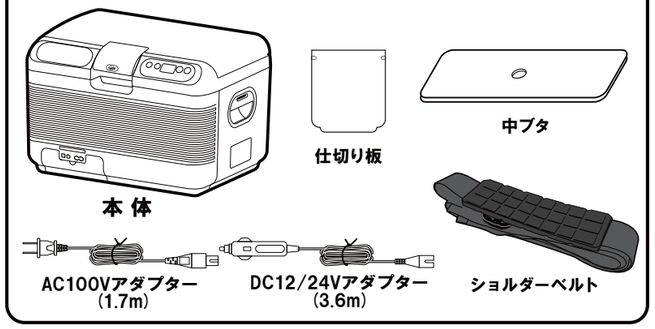
SFJ CORPORATION

弊社では、お客様の個人情報を本製品の保証以外の目的で使用することはございません。詳しくは弊社ホームページにてご確認下さい。

2電源式ポータブル温冷庫
カー・フェテリア ボックス
＜取扱説明書＞

この度は弊社製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。
お使いになる人や、他人への危害、大切な車両への損害を未然に防止するため、ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。
この取扱説明書は保証書も兼ねていますので大切に保管してください。

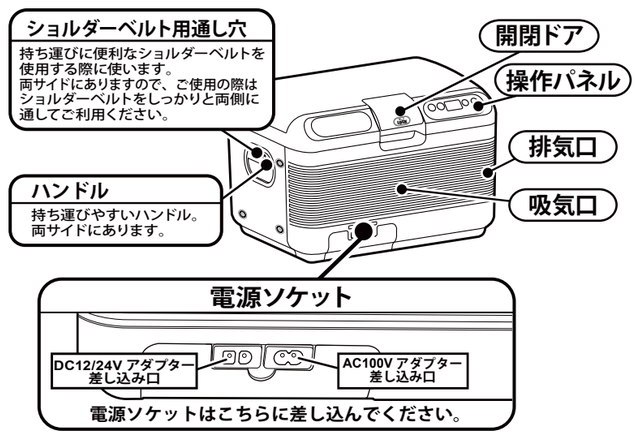
セット内容



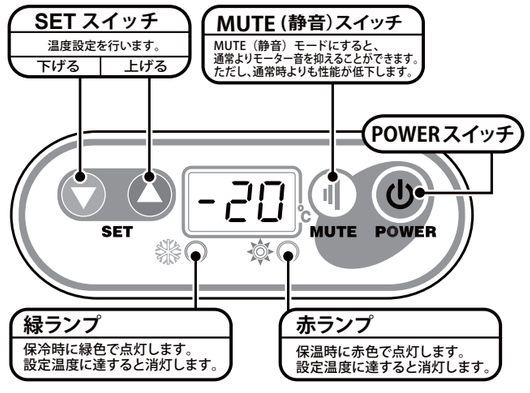
製品仕様

品番	CF-100
サイズ（mm）	W420×H288×D290
容量	12 リットル
本体重量	6.56kg
使用温度範囲	0℃～60℃ （+/-5℃）
最大冷却性能	外気温 -20 度
最大保温性能	60℃（使用温度範囲）
方式	チップ半導体集積回路 （温冷切替）
消費電力	AC100V（90W）DC12V(72W) 24V（72W）
電源	AC100V コンセント /DC12V・24V シガーソケット
付属品	ショルダーベルト , 仕切り板 ,AC100V アダプター , DC12/24Vアダプター、中ブタ
JAN	4944866901650

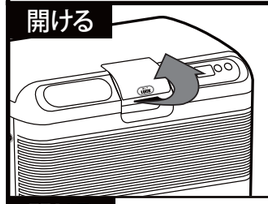
各部名称・使用方法



操作パネル　各スイッチ



ドアの開閉方法



開ける

ドアの先端を手前にひきます。

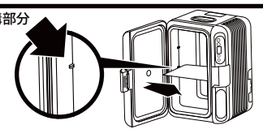
閉じる

ドアを抑え、押して LOCK を押します。
カチッと音がします。

AC アダプター収納

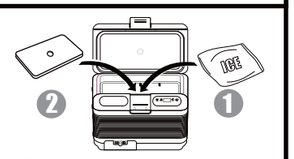
電源ソケット差し込み口の下には、AC アダプターが収納可能です。
※DC アダプターは収納できませんのでご注意ください。

仕切り棚の使い方



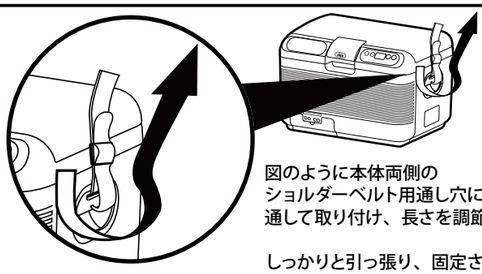
左右の溝の間に挟み、
奥まではめ込んでください。
※内部が温まっている際の取扱いは、火傷しないよう十分注意して行ってください。
※指を挟まないよう、取扱いには十分注意してください。

中ブタの使い方



貯蔵物を入れた後、中ブタを
入れてから扉を閉めます。
保冷・保温の効果が高まります。

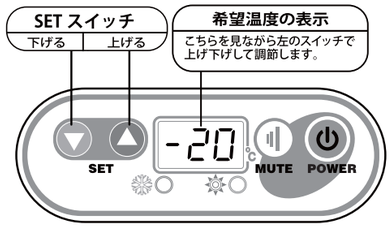
ショルダーベルトの取付方法



図のように本体両側の
ショルダーベルト用通し穴に
通して取り付け、長さを調節します。

しっかりと引っ張り、固定させてください。

庫内の温度設定　最大 -20℃から 60℃まで



SETスイッチを上下して温度設定をしてください。

設定範囲は、-20℃～60℃まで設定できます。

※冷却可能な能力は、外気温 -20℃となっております。
（外気温が 25℃の場合 5℃までとなります）
常に冷却性能を最大にしたい場合、−20℃設定にしてください。

設定温度になるまで、赤（温める場合）緑（冷やす場合）のランプが点灯し、設定温度になると消灯します。
その後庫内温度に変化があると再びランプが点灯し作動を開始します。

MUTE(静音）機能について

MUTE

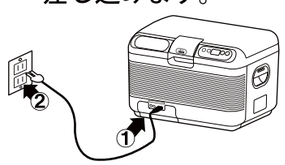
使用中モーター音が気になる場合、MUTE 機能をご使用ください。
MUTE 機能とは、モーター音を抑える機能です。
MUTE モードにしている場合、性能が抑えられます。

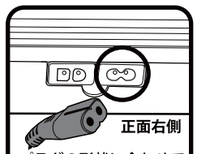
MUTE 機能が作動してる時は作動音が小さくなります。
MUTE 機能作動の確認方法は 1 度 MUTE スイッチを押してモーター作動音の大きさで作動確認を行ってください。

モーター音が大きい場合 →　MUTE 機能 OFF
モーター音が小さい場合 →　MUTE 機能 ON

室内での使い方（AC100V 電源）

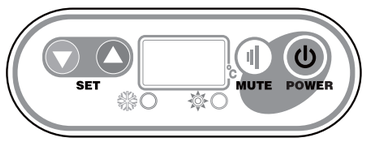
1 本体に AC プラグを接続し、コンセントに電源プラグを差し込みます。





プラグの形状に合わせて差し込んでください。

2 POWER スイッチを押して電源を入れ、SET スイッチで温度設定をします。

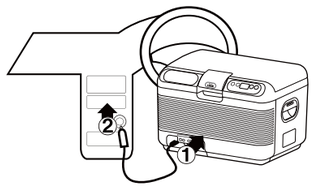


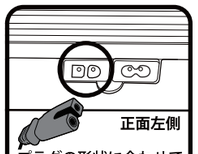
3 中ブタを入れて確実にドアを閉めます。

お車での使い方（DC12V/24V シガーソケット電源）

1 車のエンジンをかけます。

2 本体に DC プラグを接続し , シガーソケットに電源プラグを差し込みます。

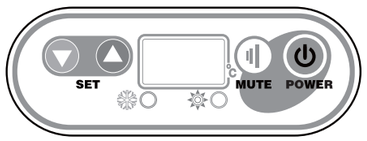




プラグの形状に合わせて差し込んでください。

※一部外車などでシガーソケット出力が常時出力の車両があります。
この場合エンジンを切ると時に、本体の電源を OFF にするかシガーソケットから電源プラグを抜いてください。バッテリー上がりの原因になります。

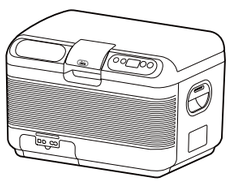
3 POWER スイッチを押して電源を入れ、SET スイッチで温度設定をします。



4 中ブタを入れて確実にドアを閉めます。

安定したところでご使用ください。

横置き



縦置き

パネルが上になるように設置

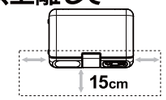
たて置きにする場合、左側面を下にしてください。

500ml缶が10本収納できます。

設置場所

- **室温の高い場所、直射日光の当たる場所などには設置しないでください。**
  室温の高い場所では、庫内温度が上がります。

- **ラジオおよびテレビのアンテナ線の近くには設置しないでください。**
  映像や音声にノイズが入ることがあります。
- **床が丈夫で水平なところに設置してください。**
  風通しの良いところに設置してください。
- **ご使用の際は、周囲 15cm 以上離してください。**

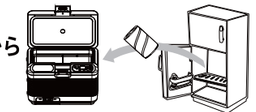


- **家具の中やケースに入れないでください。**
- **放熱のため空気の流れを必ず確保してください。**
  放熱が悪いと冷却効果がわるくなり性能が発揮できない場合があります。
- **製品を引きずらないでください。**

食品の入れ方

※ 長期保存はしないでください。
※ 先に入れたものからご使用ください。

- **適当なすき間をあけます。**
  詰め込みすぎると冷・温気の流れが悪くなります。
- **庫内温度と温度差があるものは冷却・加温に時間がかかります。**
  あらかじめ冷やしたり、温めてから入れることをオススメします。



- **密閉容器やポリ袋またはラップなど、密封状態のものを入れる**
  密封していただくことで臭い移りや湿気、乾燥を防ぐことができます。
  ボトルや瓶類はしっかり密封してください。

- **水に濡れて困るものは密封容器やポリ袋に入れて保管してください。**
  耐熱温度が 90℃以上のものをご使用ください。
  臭い移りや乾燥を防ぎます。
- **庫内に直接氷や水を入れないでください。**
  また、ドライアイスは入れないでください。
- **保冷中、温度が 5℃以下になる場合はビン類など割れやすいものを入れないでください。**
- **食品は清潔にしてください。**
  水気や汚れをとってから入れてください。

貯蔵できないもの	●アイスクリームや冷凍食品 ●生鮮食品の長期保存 ●医薬品など温度管理の厳しいもの ●60℃以上のもの

こんな時は

動作しない	家庭用電源（AC100Ｖ）	本体の電源が入っていない→本体の電源を入れてください。
		電源コードの電源プラグがゆるんだり、はずれたりしている→電源プラグをしっかりと差し込んでください。
	クルマ用電源（DC12V/24V）	クルマのヒューズが切れている→ヒューズを交換してください。
		シガーソケットに灰やゴミが詰まっている→灰やゴミを取り除いてください。
		本体の電源が入っていない→本体の電源を入れてください。
よく冷えない よく温まらない		貯蔵品を詰め込みすぎている→適度な隙間をあけてください。
		ドアが完全に閉まっていない→ドアを完全に閉めてください。
		直射日光のあたるところや、火気の近くで使用している→直射日光のあたるところや、火気の近くで使用しないでください。
		吸気口・排気口をふさいでいる→吸気口・排気口をふさがないでください。
		ドアの開閉が多すぎる→ドアの開閉を減らしてください。
		保冷時、庫内に霜がつきすぎている→電源を切り、霜を溶かして水気をふきとってください。
		MUTE（静音）モードになっている→MUTE（静音）機能は通常よりも性能が抑えられます。

お手入れのしかた

結露水の処理

保冷時に結露水が発生することがあります。
※自然現象なので、故障ではありません。

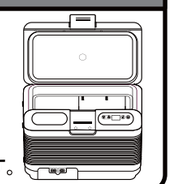
庫内に水滴が付着したり、庫内から流れた場合は早めにふき取ってください。

霜取り

※霜取りは必ず水平な場所で行ってください。

庫内に霜がついた場合は、次の方法で取り除いてください。

①貯蔵物を全て取り出します。
②運転スイッチを切ります。
③ドアを開けて数時間放置し、溶けた水滴をふき取ります。



長時間ご使用にならないときは

- お車の場合はエンジンを切ってから、電源プラグを外してください。
- 庫内の貯蔵品を全て取り出し、庫内を清潔にして水分をよくふき取ってください。
- ドアは少し開ける、または時々開けて庫内の空気を入れ替えてください。